



RI創刊にあたって

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2016-05-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 萩原, 弘子 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/14946

RI 創刊にあたって

研究公正インスティテュートは、21世紀科学研究機構の第2群研究所として、2015年11月1日に設置された。本冊子は、本インスティテュート初の刊行物である。誌名は、研究所英名にも掲げる“research integrity”の頭文字をとって *RI* とした。第1号は、研究倫理の教育に関する本学でのとりくみの報告書となっている。本インスティテュートは、「恒常的に研究公正、研究倫理について研究する体制を構築する」ために設置したが、まだ設置まもないので、研究論文集を編むより、まず本学における研究公正、研究倫理の教育について教員の皆様に報告することを優先した。

本冊子では、大木理教授(生命環境科学研究科)と萩原(人間社会学研究科)が研究倫理に関する学士課程科目、大学院科目を担当しての報告を、また松室光副主査(教育推進課)が高等教育推進機構提供の科目「研究公正」の準備に携わっての報告をしている。

なお、報告とは常にそうだが、具体特定の活動範囲での限りある経験からなされる。単純な一般化、普遍化ができないことは承知している。しかしそれだけに、具体特定の経験の報告から互いに学ぶこともあるのではと思う。

2015年度、本学は研究公正の制度的整備を進めた。そこで議論してきたことを踏まえて、2016年度から高等教育推進機構提供の研究倫理科目が始まる。本学での研究公正、研究倫理の教育的とりくみの今後の発展に資するようにと、*RI* 第1号はFD文書として教員に配布することとし、作成にあたって高等教育推進機構に協力を仰いだ。高等教育推進機構の前川寛和機構長のご尽力に感謝している。

研究公正インスティテュートは、志と識見を有する研究員を常に欲している。2016年2月1日現在の陣容は後掲の6人だが、今後増えていく予定である。

2016年3月31日

研究公正インスティテュート所長 萩原 弘子